解説書

お風呂場（所要時間３分）

■必要な道具

・乾いたティッシュ又は薄い紙

・浴室天井まで届く長さの棒とセロハンテープ（または大人が乗ると浴室天井付近まで手が届くようになる高さの踏み台）

・点検後に濡れた足を拭くタオル

■チェックする場所・方法

①シャワー、カラン（水栓）からお水、お湯を流してみましょう

※靴下が濡れないよう素足や浴室用スリッパをはいてやりましょう

②換気扇のスイッチを入れて、吸い込み口に乾いたティッシュなど薄い紙をあててみましょう。異常がなければ紙が吸い込み口に吸い寄せられます。

※高い位置なので棒の先端に紙をくっつけて近づけるか、大人が踏み台にのぼって行います

■よくある故障と対策

①シャワーやカランの途中から水が漏れだしている

└部品がゆるんで水が漏れているなら、手で動かせる範囲で締めてみる

└見た目や触った感じで原因がわからなければ、部品の故障かもしれないため以下を行う

１．家を買った不動産会社や建てた建設会社に相談する

２．取扱い説明書を見てメーカーに相談する

３．修理会社を探して相談する

４．ホームセンターで症状を伝え、自分で交換する方法を聞き部品を変える

②シャワーやカランの水が乱れてまっすぐ出ない

└先端のストレーナー（網目状の膜）に詰まっている可能性があるので、取扱説明書を見てからはずし、ゴミを歯ブラシや爪楊枝などで取る。はずれないときは水を少し出しながら表面から汚れを取ってみる。

※壊さないようにやさしく！

③換気扇が回っている音はするのに、機械が蒸気を吸っておらず外に捨てられていない

└機械が故障していたり、換気扇に配管がつながっていないかもしれないため、ホームインスペクターや家を買った不動産会社、建てた建設会社、換気扇のメーカー、修理会社などに点検を依頼する

トイレ（所要時間３分）

■チェックする場所・方法

①便器の水を流してみましょう。異常がなければ、水を流したあと「ゴボンゴボン」などの音は鳴らず、流し終えた後２０秒程度で水が元の量まで溜まります。

②換気扇のスイッチを入れて、吸い込み口に乾いたティッシュなど薄い紙をあててみましょう。異常がなければ紙が吸い込み口に吸い寄せられます。

③便器と床の継ぎ目にトイレットペーパーを置いてみましょう

■よくある故障と対策

①便器の中の水が全てなくなり、水がほんの少しずつしか溜まらず、ゴボン・ゴボンと大きな音を出し続ける

└排水管内が詰まっているかもしれないため「ラバーカップ（俗称・スッポン）」で詰り除去を試す

└排水管の傾きが逆だったり、配管内への空気補給が足りないかもしれず、原因により修理方法が異なるので、まずはホームインスペクター家を買った不動産会社や建てた建設会社、換気扇のメーカー、修理会社などに点検を依頼する

②換気扇が回っている音はするのに、機械が蒸気を吸っておらず外に捨てられていない

└機械が故障していたり、換気扇に配管がつながっていないかもしれないため、ホームインスペクターや家を買った不動産会社、建てた建設会社、換気扇のメーカー、修理会社などに点検を依頼する

③床と便器の継ぎ目のところに 水が染み出てくる

└多量の水漏れ有無はもちろんのこと、滲む程度のほんの少量の水でも染み出ていたら修理が必要。メーカー、修理会社などに点検を依頼する

キッチン

■チェックする場所・方法

①キッチンのレンジフード（換気扇）、のスイッチを入れて、吸い込み口に乾いたティッシュなど薄い紙をあててみましょう。異常がなければ紙が吸い込み口に吸い寄せられます。

②収納スペース内にある、排水管、特に配管同士の継ぎ目部分を触り、水が漏れていないか確認します。水が漏れていれば手が濡れるのですぐわかります。水漏れが微量だと、水をちょっと流した程度では配管が濡れず点検時に気づけないこともあります。配管を触って確認する前には、３０秒くらい（手をしっかり洗うときと同じくらい）は水を流しておきましょう。

■よくある故障と対策

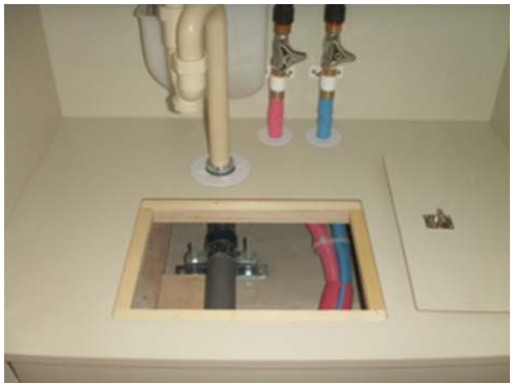
②キッチンのレンジフード（換気扇）が回っている音はするのに、機械が蒸気を吸っておらず外に捨てられていない

└機械が故障していたり、換気扇に配管がつながっていないかもしれないため、ホームインスペクターや家を買った不動産会社、建てた建設会社、換気扇のメーカー、修理会社などに点検を依頼する

②配管の継ぎ目から水が漏れている。手で触ったら濡れている。

└継ぎ目のネジが緩んでいないかチェックする。築１０年以上になると継ぎ目のゴムパッキンが劣化している場合もあるので、弾力がない・ひびがあるなどした場合は交換する。

✓チェックポイント・マンション編



余裕があれば収納内の床などにある点検口を開けて見ると、床下部分で水漏れしていないかもチェックできます。

✓ チェックポイント・一戸建て編

1階水周りに床下収納庫があれば、内部の容器を取り外し床下内部を見ておくと床下の水漏れ有無もわかってより安心です。床下で水漏れがひどくなると、湿気でシロアリ被害を誘発することも。大掃除のタイミングで一度見ておきましょう。

ドア・建具

■チェックする場所・方法

①部屋のドアやクローゼット付近の壁にひび割れがないか、隙間がないかチェックしてみましょう。

②開閉をしてみてスムーズか何回か変な音がしないかなど、試してみて確認してみましょう。

■よくある故障と対策

①ドアやクローゼットの角からひび割れが発生している。

└斜め方向や垂直方向のひび割れはボードの継ぎ目処理が甘いと比較的簡単に発生します。壁が切り取られたドア回りというのは、面強度が低下しますので同じ力がかかっても、他と比べてひび割れが発生しやすくなります。構造上影響するものではないので、気になる場合はクロスの貼り替えやコンクリートとボード下地の境に目地材を入れるなどの補強をすれば問題ないでしょう。

②枠に擦れるなどドアを開閉がスムーズでない。

└原因は経年劣化によるネジの緩みやちょう番のねじれなどです。ドライバーで簡単に直せそうですが、ネジ穴が広がっていたり、ちょう番を叩くと余計変形したりと素人では補修が難しい場合があります。メーカー、修理会社などに問い合わせてみましょう。

壁

■チェックする場所・方法

①各部屋のクロスが剥がれているところがないかチェックしてみましょう

②お風呂場や洗面台など水回りのクロスにカビが発生していないか確認をしてみましょう

③各部屋の天井にシミや汚れがないか確認をしてみましょう。

④壁や天井にひび割れが発生していないか確認をしてみましょう。

■よくある故障と対策

①コンセント周りやドア付近、角の部分のクロスがめくれている

└経年劣化や日常生活をするなかで発生することが多いです。修理会社に依頼をするかもしくはホームセンターで売っている壁紙用の接着剤などを使用して自分で補修してみましょう。複数箇所剥がれていたり、浮きが広範囲の場合は、建物の「断熱施工」が原因で「結露」が発生している可能性が高いため、家を買った不動産会社、建てた建設会社に問い合わせをおすすめします。

②水回りのクロスにカビが発生していて剥がれている

└お風呂など設備を使用したあとの換気が十分でない可能性があります。換気扇にティッシュペーパーを当てるなどして、換気機能が正常かチェックしましょう。黒ずみがひどい場合は周りのクロスにも影響するため張替えも検討しましょう。

③天井や壁の上部にシミがある

└上階からの水漏れ、雨漏り、結露の可能性があります。特にシミが年輪のようになっていた場合は複数回の不具合が発生していることを示しています。ホームインスペクター（住宅診断士）、家を買った不動産会社、建てた建設会社、修理会社などに原因の特定と補修方法について相談してみましょう。

④ボードでなくコンクリートに直接貼られているクロスに小さなひび割れがある

└骨組でひび割れている可能性が高いので、程度にもよりますが、決して放っておいてよいものではありません。クロスの上からでは判断しにくいので、クロスをはがし原因を特定、補修する必要があります。

窓

■チェックする場所・方法

①窓を開閉してみてスムーズか何回か変な音がしないか、隙間、腐食、付属金物の不具合がないかチェックしてみましょう

②窓枠にシミがないか、コーキングにひび割れや隙間がないかチェックしてみましょう。

■よくある故障と対策

①こすれたり引っかかるような感じで開閉がスムーズでない。

└複数箇所のドアが自然に閉まってしまう場合は建物が傾いている可能性があります。ホームインスペクター（住宅診断士）、家を買った不動産会社、建てた建設会社、修理会社などに原因の特定について相談してみましょう。

②窓枠にシミがある。コーキング部分が劣化して隙間が出来ている。

└シミは結露か雨漏りが発生している可能性があります。ホームインスペクター（住宅診断士）、家を買った不動産会社、建てた建設会社、修理会社などに原因の特定と補修方法について相談してみましょう。コーキングの劣化は雨漏り等のシミの形跡がなければ経過観察をして、リフォームする際にまとめて補修するのも良いでしょう。

お問い合わせ：株式会社さくら事務所
電話：0120−390−592　メール：press@sakurajimusyo.com